

人工内耳埋め込み術を施行された患者さんの 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科では、「Auditory Neuropathyの特徴と人工内耳の有用性に関する研究」を行うことになりました。

この研究の目的は、オーディトリー・ニューロパチー（聴神経ニューロパチー）の聴こえの特徴を調査し、人工内耳の有用性および問題点について明らかにすることです。これにより、オーディトリー・ニューロパチーの聴こえの問題に関して対策を立てることが可能となります。

この研究のため、2007年11月1日より2023年5月31日までに人工内耳埋め込み術を施行した方の診療録調査を行います。対象となるのは、オーディトリー・ニューロパチーと診断された人工内耳装用児（者）および内耳奇形や聴神経の異常などの疾患がない正常人工内耳装用者の方で、調査項目は個人情報を含まない原因疾患、診断名などの医学的な情報および聴覚評価などです。患者さんのお名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心ください。

調査したデータは、本研究の責任者の下で厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門誌などで報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方および保護者の方は下記にご連絡ください。その場合でも、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ねください。

2023年4月

東京医療センター 耳鼻咽喉科

研究責任者 榎本千江子

連絡先 03-3411-0111

(内線8634)